

令和6年11月21日

保護者様

輪之内町立大藪小学校

校長 清水 泰浩

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果について(お知らせ)

立冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、6年生を対象として4月に実施されました全国学力・学習状況調査の結果より、成果と課題を分析し、今後の教育活動について生かしたいこととお知らせします。

1 大藪小学校の学習状況

今年度の「全国学力・学習状況調査」では、国語・算数の2教科の学力調査が実施されました。各教科の結果の概要は次の通りです。

【国語】※全国平均のポイントより○優れている項目△低い項目

- 話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができる。
 - 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。
 - 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う。
 - 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。
 - 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。
- △資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。
△学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。
△文の中における主語と述語との関係を捉える。

【算数】

- 直方体の見取図について理解し、描く。
 - 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する。
 - 円グラフの特徴を理解し、割合を読み取る。
 - 簡単な2次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理する。
 - 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できる。
- △問題場面の数量の関係を捉え、式に表す。
△除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解している。
△球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表す。
△除数が小数である場合の除法の計算をする。(540÷0.6)
△道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する。

2 児童質問紙の結果について

質問紙では、学校や家庭、地域での生活や活動の様子、学習意欲などを問うアンケートに答えました。アンケートの結果から、以下のような傾向があることが分かりました。

※全国平均のポイントより ○優れている項目 △やや低い項目

- 自分には、よいところがある。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている、寝ている。
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている。
- 人が困っているときは、進んで助けている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと考えている。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる人にいつでも相談できる。
- 人の役に立つ人間になりたい。
- 自分と違う意見について考えるのは、楽しい。
- 学校に行くのは楽しい。
- 友達関係に満足している。
- 分からないことや詳しく知りたいと思った時に、自分で学び方を考え、工夫する。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたい。
- △将来の夢や目標をもっている。
- △国語・算数の勉強は好き。
- △学校の授業時間以外に、普段（平日・休日とも）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしているか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

3 今後力を入れていきたいこと

1・2の結果を踏まえ、今後力を入れていきたいのは以下のことです。ご家庭でも、お子さんへの励ましや見守りをよろしくお願いします。

- ◇学校生活全体の中で、今後さらに力を入れていきたいこと
 - ・記述の問題であっても、無回答はほぼ無かった。今後も日頃から書くことを習慣付けていきたい。また、設問にある条件に合致するように、文章を書くことを指導していく。
 - ・今後もドリルに丁寧に取り組ませたり、漢字の意味や用法についても理解させたりしていく。間違えた問題を再度理解をする習慣をつける。
 - ・知識・技能を高めていきたい。授業の終末で習熟の時間を確実に確保することや、毎週小テストの実施、タブレット端末を活用することなどを継続していきたい。
 - ・「自己肯定感」の高い児童が多い。よさをさらに伸ばしていけるように、認め励ましの指導を継続していきたい。
 - ◇家庭で取り組んでいただきたいこと
 - ・今、頑張っていることや、将来の夢、目標につて語り合う場作りをする。
 - ・「早寝、早起き、朝ご飯、朝トイレ」の基本的な生活習慣づくりをする。
 - ・テレビやゲーム、インターネット等に関わる家族の約束や、町の情報モラル宣言を守る。
 - ・学習時間の確保と学習の見届け（ノートの点検、励ましの声かけ、家庭学習パワーアップ週間の励ましなど）をする。
 - ・読書（学年相応の本）をしたり、新聞を読んだりして、文章を読む機会を増やす。
- よろしく願いいたします。